

平成26年5月12日発行

2014年度のシーズンがイレブン杯で開幕！

平成26年度イレブン杯サッカー大会

平成26年度のシーズンは4月26日のイレブン杯サッカー大会で開幕しました。26日は永山中学校など3会場で1回戦14試合、29日は2回戦7試合が行われました。

1回戦 4月26日 (土)

- 永山会場
 永山 2-0 (1-0) 春光台 板橋 (18分), 鈴木祥 (59分) (永)
 神居東 5-0 (3-0) 美瑛 河村 (13分), O・G (16分), 藤井 (26分), 佐々木 (55分, 59分) (美) [警] 河村 (神)
- 光陽 1-0 (0-0) 東陽 星 (34分) (光)
 六合 1-1 (0-0) <PK3-2>上富良野 西本 (35分) (六) 松岡 (41分) (上)
- 愛宕会場
 愛宕 4-1 (3-0) 神楽 滝ヶ平 (14分, 27分), 中田 (17分), 室井 (52分) (愛) 林 (49分) (神)
 明星 5-0 (2-0) 中富良野 及川 (8分, 48分), 高橋 (13分), 佐々木 (37分), 矢口 (46分) (中)
 永山南 3-0 (0-0) 東明 O・G (35分), 浅見 (40分), 塚本 (42分) (永)
- 花咲球技場
 北門 6-0 (2-0) 鷹栖 田中 (15分, 20分, 55分), 畑 (33分), 高柳 (47分), 沖 (59分) (北)
 緑が丘 1-0 (1-0) 神居堀 堀 (14分) (緑)
 忠和 4-2 (1-0) 北星 上西 (11分), 大浪 (39分, 47分), 鈴木 (43分) (忠) 小野 (37分), 船越 (51分) (北)

1回戦は4月26日(土)に1回戦14試合が行われました。永山会場の第1試合では永山が春光台と対戦。本間を中心に前半攻勢に出た春光台に対し、永山は18分板橋が先制点。59分には鈴木祥の得点でふりきりました。神居東は河村の先制点でリードを奪った神居東が佐々木の2得点などで5対0で大瑛に大勝しました。光陽と東陽は一進一退の攻防でしたが、39分畠山のドリブルから星が決勝点をあげ光陽が勝ちました。上富良野と六合は富樫のFKに西本が合わせ35分六合が先制します。しかし上富良野も41分松岡が決めて同点に。試合はPK戦までもつれこみ六合がGK山崎の活躍で勝ちました。花咲球技場では北門が田中のハットトリックなどで鷹栖に大勝しました。緑が丘と神居は14分中島のFKから堀が決勝点をあげ1対0で勝ちました。忠和は北星と点の取り合いとなりました。18分に芝崎のアシストから上西が先制点をあげると、一旦は北星小野に同点にされますが、その後大浪の2得点などで北星を破りました。愛宕会場の第1試合では、前半から主導権を握る愛宕が滝ヶ平の2得点などで神楽に快勝しました。明星は8分に及川が先制するとその後も得点を重ね中富良野に大勝。O・Gで先制した永山南は浅見と塚本の得点で東明を3対0で破り2回戦へ進みました。



2回戦 4月29日 (火)

- 愛宕会場
 緑が丘 2-0 (2-0) 当麻FC 越田 (13分, 22分) (緑)
 啓北 3-0 (3-0) 六合 横山 (18分), 鈴木 (23分, 26分) (啓)
- 永山会場
 永山南 4-2 (2-0) 永山 吉田 (21分), 森永 (23分), 大杉 (46分, 60+1分) (南) 板橋 (35分), 布施 (55分) (永)
 北門 1-0 (0-0) 光陽 畑 (52分) (北)
 附属 5-0 (1-0) 富良野西 安尾 (26分), 牧野 (31分), 宮川 (32分), 海谷 (42分), 川上 (59分) (附)

花咲球技場

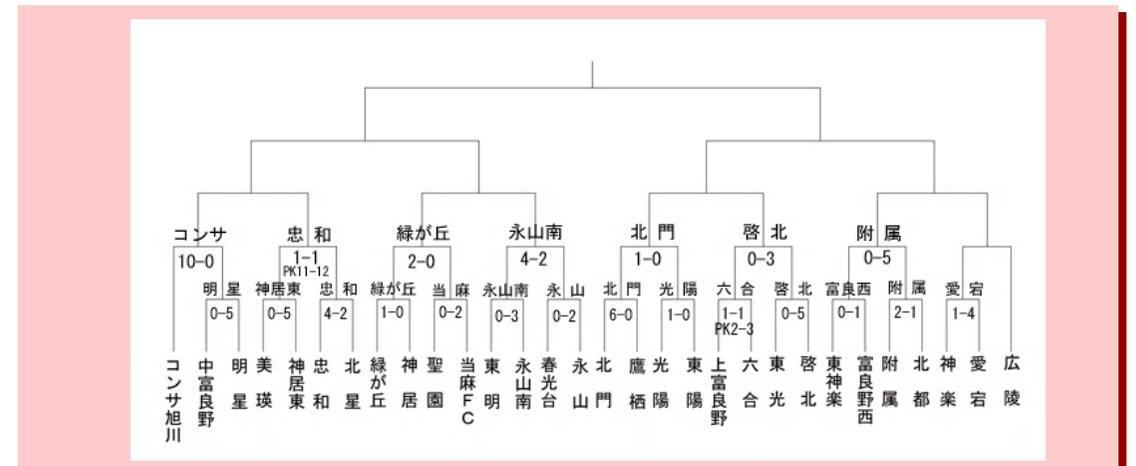
- コンサ旭川 10-0 (6-0) 明星 山岸 (3分, 24分), 櫛部 (5分), 荒川 (14分, 18分, 47分), 大西 (29分), 佐々木 (36分), 長田 (40分), 阿部 (57分) (コ) 忠和 1-1 (1-0) <PK12-11>神居東 芝崎 (13分) (忠) 吉澤 (50分) (神)

[警] 鈴木 (忠)

2回戦は4月29日(火)に2回戦7試合が行われました。愛宕会場では緑が丘が13分越田の得点で先制すると、22分には木村のパスから再び越田が決めて2対0で当麻FCを破りました。啓北は18分横山のヘッドシュートで先制すると、23分、26分と鈴木が連続得点し3対0で六合を破りました。永山会場第1試合では永山南が永山と対戦。21分吉田の得点で永山南が先制すると、23分には塚本のFKから森永がヘッドで決めて追加点。永山も35分に北川のクロスに板橋がヘッドで決めて1点差に詰め寄ります。しかし、永山南は46分と追加タイムに大杉が得点し振り切りました。北門と光陽は高柳、田中の両サイドから攻撃する北門ですが、坂本を中心によく守備する光陽を崩せません。しかし、52分左サイドを石澤が突破してシュート、こぼれ球を畑が蹴りこんで決勝点を奪いました。附属は松本を中心に細かなパスワークで富良野西を圧倒。前半こそ26分の安尾の1点に終わりますが、後半牧野の得点を皮切りに4点を奪い大勝しました。



花咲球技場の第1試合は3分に山岸が先制すると、その後も着々と加点。荒川のハットトリックなどで10対0で大勝しました。忠和と神居東は佐々木、芝崎とスピードある両FWを起点に攻めあいます。13分忠和は芝崎が右サイドをえぐって先制しますが、神居東は50分吉澤がCKを直接決め同点に追いつき試合はPK戦へ。両チーム12人が蹴るPK戦の末忠和がベスト8に進みました。





平成26年5月12日発行

宗谷勢が好調スタート。ブロックカフスが開幕。

第21回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第6回道北ブロックカフスリーグU-15

第21回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第6回道北ブロックカフスリーグU-15は4月27日に開幕しました。全14節、初めてホーム&アウェイ方式で行う今年度。新しくオープンした東光スポーツ公園で29日までに第1節4試合が行われましたが、宗谷地区の枝幸と稚内南がともに昨年度3位の永山と1位の広陵に快勝し、幸先の良いスタートをきりました。

第1節-1 4月29日(日) 東光スポーツ公園

啓北 1-1 (1-0) 北門
得点者 0・G (19分) (啓) 田中 (45分) (北)

警告 高柳 (北)

啓北 GK平野充 DF久保田, 平野友, 若田, 上野, MF鈴木, 藤原, 秋葉, 深見 (工藤), 大友 FW横山 (細川)

北門 GK中村 DF岡, 森, 鈴木颯, 長岡 MF鈴木恭, 畑 (三浦), 田中, 高柳
FW荒瀬, 石澤

サイドに展開して攻撃をうかがう北門と裏を狙う啓北という構図の中、19分啓北はDFラインの裏に出したボールを北門がクリアしきれずO・Gを誘い先制する。啓北はMF鈴木がスピードのあるドリブルでしかけるが、得点にはつながらず。北門も高柳, 畑を中心にサイドをえぐるが、前半は1対0で啓北リードで終わる。後半に入り北門は45分左からのアーリークロスを高柳がヘッドで落としたところを走りこんだ田中が左足で合わせて同点に追いつく。北門はその後もボールポゼッションを高めてゴールに迫るが啓北も粘り開幕戦はドローで終わった。



枝幸 3-0 (2-0) 永山

得点者 和田 (3分, 30分), 大友 (53分) (枝)

枝幸 GK戸田 DF佐藤, 馬酔木, 高橋雅, 白取 MF木村, 横内 (清水), 柴田, 能澤 (大友), 樋口 FW和田

永山 GK宮坂 DF工藤駿介, 谷島, 須合, 松井 MF宮崎滉, 北川, 鈴木祥, 川勝
FW板橋, 布施

立ち上がり両チームともコンパクトに中盤での激しい守備で主導権を争う。3分枝幸はMF木村のスルーパスに抜け出した和田が冷静に決め先制する。その後は両チームともシンプルにポゼッションしながらDFラインの背後を狙いシュートチャンスを狙う。37分左サイドでボールを奪った和田がシュートを決め追加点をあげる。後半は両チームともに運動量が落ち始め攻撃が単調になる。永山は板橋, 枝幸は和田にボールを集めフィニッシュまで持ち込もうとするがチャンスを作れない。53分枝幸は和田の左からのクロスで大友がGKの頭上を越すシュートを決めダメ押し3点目をあげた。



コンサ旭川2nd 2-0 (1-0) 緑が丘

得点者 外館 (10分), 福地 (56分) (コ)

警告 渡辺 (コ) 堀 (緑)

コンサ GK山田 DF森川, 上杉, 斉藤高 (清野), 板谷 MF村岡 (福地), 長田,

枝園, 渡辺 FW石澤, 外館

緑が丘 GK青山 DF中島, 田村, 大倉, 西川 MF大懸 (宮本), 仁木 (大久保, 大村), 三好, 堀 FW今多, 鶴羽

緑が丘は前半からFW鶴羽を中心に積極的にシュートをうってペースをつかむ。MF堀にボールを集め、風下のコンサを押し込む。しかし、枝園を中心に細かいパスワークで攻撃を組み立てるコンサは10分長田のパスを受けた外館がペナルティーエリアの外からミドルシュートを決め先制する。後半も出だしはコンサが支配。しかし次第に緑が丘は鶴羽がミドルシュートを狙うなどリズムをつかむ。56分コンサは外館の横パスを受けた福地がトゥーキック気味に蹴りこんでダメ押しゴールを奪った。



第1節-2 4月29日(火) 東光スポーツ公園

稚内南 6-0 (2-0) 広陵

得点者 日詰 (19分, 55分), 吉田 (27分, 61分, 64分), 成田 (42分) (稚)

警告 森田, 小笠原, 大曾根 (広)

稚内南 GK高木 DF辻口, 大江, 相原悠 (坂本), 北川 (浅野) MF成田 (中野), 吉田, 蝦名, 高木 (相原康) FW小野寺 (鈴木), 日詰 (高橋)
広陵 GK唐太 DF鈴木, 星, 小笠原 (庄末), 渡邊 (櫻井) MF森本, 安念, 大曾根, 藤枝 (寺崎), 近藤 (松尾) FW森田

立ち上がりは稚内南が前線からのぶレッシングと丁寧なパスワークでボールを支配する。広陵も星を中心としたDFラインがチャンスの芽をつぶしていく。19分稚内南は高木のクロスに日詰がDFラインを抜け出してシュートを決め先制点を奪う。さらに27分北川からのクロスボールをGKがはじくところを吉田が押し込んで前半は2対0で稚内南がリードして終わる。後半は足が止まり始めた広陵に対して稚内南が猛攻をしかける。42分成田がPKを決めると、55分には蝦名のスルーパスに日詰が抜け出して4点目。61分, 64分には吉田が2点を追加し、終わってみれば6対0の大差で稚内南は開幕戦を飾った。

全道決勝大会を目指し、地区カフスも開幕。

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カフスリーグU-15

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カフスリーグU-15は4月26日に開幕しました。9月に根室で行われる地区カフス決勝大会を目指し、37チームがしのぎを削ります。

4月26日(土) 愛宕中学校

B 留萌 4-2 (2-1) 愛宕2nd

得点者 土井 (6分, 42分), 茂木 (15分), 大石 (35分) (留)

古本 (9分, 49分) (愛)

留萌 GK佐藤 DF茂木, 大西, 中野, 田谷 MF江川, 大石, 伊藤, 武藤

FW土井, 鈴木

愛宕2nd GK高木 DF斉藤諒 (上堀), 平野, 斉藤詢 (三浦), 滝ヶ平

MF沼倉, 伊藤 (菅原, 野坂), 川口史 (川口毅), 古本 FW佐藤, 高橋

花咲球技場

D 緑が丘 STL 1-0 (1-0) 士別FC

得点者 吉田 (25分) (緑)

警告 吉田 (緑)

緑が丘 STL GK佐藤逸 DF遠藤 (河野), 高田 (長谷川), 名和 MF岡村 (畑山), 渡部, 栗林, 加藤 FW河村, 藤原 (大西), 吉田尚

士別FC GK牧野 DF伊藤, 泉田寛, 佐藤 MF喜多, 大坊 (石森), 由井, 藤原, 柴崎,

泉田元 (二宮) FW山本

あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カフスリーグU-15は4月26日に開幕しました。愛宕中学校での留萌と愛宕2ndの対戦は、6分留萌土井がCKから先制点を奪います。愛宕2ndも9分古本がPKを決め同点に追いつきましたが、留萌は15分茂木がFKを直接決め再びリードを奪うと5分位は武藤のクロスから大石が決めて3点目。42分には土井がこの日2点目の得点を決め、4対2で開幕戦を勝利で飾りました。花咲球技場の緑が丘サテライトと士別FCは渡部, 吉田を中心に押し気味に試合を進めた緑が丘サテライトが25分藤原のパスから吉田が決勝点をあげ、白星スタートを切りました。



平成26年5月12日発行

全道決勝大会を目指し、地区カブスも開幕。

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月27日に第2節を迎えました。永山南や神居東、愛宕など有力チームが順当に白星スタートを飾りました。

第2節 4月27日(日) 東明中学校

C 神居 0-0 (0-0) 東明
神居 GK山本 DF林, 松下, 菊池 MF岸谷, 安藤, 小山, 菅原(山下), 新井, 野田
FW工藤(鳥飼, 磯俣)
東明 GK三浦 DF斉藤, 谷内, 西多, 島山 MF山本, 谷垣, 野村, 田中(吉岡) FW藤田, 宿谷

A 東神楽 5-1 (2-0) 中富良野
得点者 高橋(17分, 36分, 38分), 菊地(24分), 掛橋(57分)(東)
植田(55分)(中)
東神楽 GK大西 DF丸山, 阪谷, コピー, 宮崎 MF田島, 高橋, 菊池, 濱野
FW清水(掛橋), 中西(赤尾, 齋藤)
中富良野 GK掛田 DF八景, 安部, 山中, 吉川 MF吉田, 森田, 小松田, 植田, 菅
FW松田

C 神居東 7-0 (3-0) 附属2nd
得点者 佐々木(18分, 26分, 29分, 31分), 吉澤(50分), 鈴木(56分),
河村(57分)(神)
神居東 GK鷲尾 DF吉澤, 川口(井上), 松田, 米澤(明井) MF河村, 森田, 藤井, 青山
FW佐々木, 鈴木
附属2nd GK込山 DF村中, 萩原, 川上, 松田 MF五百島, 古白川(黒田, 飯田), 遠藤,
金澤, 松ヶ瀬 FW林

D 北都 1-0 (1-0) 緑が丘STL
得点者 籠味(8分)(北)
北都 GK下田 DF里, 種本, 妹尾, 辻 MF山下(小西), 菅原, 古屋 FW籠味(遠藤),
渡部(清水), 宮崎
緑が丘STL GK佐藤逸 DF遠藤, 高田, 長谷川, 名和 MF岡村(前川原), 渡部, 栗林
FW河村, 藤原(畑山), 吉田尚

永山南中学校
B 永山南 2-1 (1-1) 北星
得点者 鈴木(15分), 鷲見(54分)(永) 北野(29分)(北)
警告 上田(永)
永山南 GK中田 DF大杉, 土田, 吉田, 前川, 長屋 MF浅見, 塚本(鷲見), 森永
FW高橋(樋口, 野原), 鈴木
北星 GK伊場 DF本間, 本谷, 佐藤, 金尾 MF浅川, 小野, 清野(膳法), 高島 FW船越,
大瀧

D 附属 3-1 (2-1) 美瑛
得点者 石崎(29分), 古高(29分), 安尾(46分)(附) 大谷(5分)(美)
附属 GK阿野(小林) DF古高, 宮川, 藤井, 稲尾(青山) MF海谷, 川上(牧野),
松本, 安尾, 山下(森) FW石崎
美瑛 GK山本(肥田) DF大庭(宇佐美), 小田, 佐藤, 野原 MF前田, 山田, 畑山,
渡邊(山田, 畑山), 大谷 FW松家

C 増毛 5-0 (3-0) 聖園
得点者 杉山佳(8分, 26分, 26分), 林(37分), 藤原(47分)(増)

増毛 GK木根田 DF杉山恵, 佐藤圭, 原田, 佐藤陸 MF藤原, 大嶋, 杉山佳 FW林,
杉山幸(太田), 齊藤(桂)
聖園 GK柴田(松森) DF清井, 阿部, 岡田 MF原田, 加藤, 幸谷, 石和,
青木(山崎, 鎌田) FW神保(小沼), 花田

A 忠和 3-0 (2-0) 東光
得点者 鈴木(17分, 23分), 大浪(45分)(忠)
警告 鈴木(忠)
忠和 GK宇野 DF石坂, 宮野, 今野, 竹馬 MF中西, 南向, 鈴木, 上西 FW芝崎, 大浪
東光 GK佐々木 DF佐藤, 押切, 高橋, 松田 MF竹内, 松山, 加藤, 町田, 鳥越
FW谷口

B 六合 5-1 (3-0) 愛宕2nd
得点者 中村(10分, 15分, 23分, 46分), 西本(59分)(六) 古本(50分)(愛)
六合 GK中野(山崎) DF長内, 高橋弘, 濱嶋, 惣田 MF荒, 浅田, 安栗,
籠場(高橋聖) FW中村, 小西(西本)
愛宕2nd GK高木 DF斉藤諒(斉藤詢), 平野, 滝ヶ平, 上堀 MF沼倉, 萩原,
川口史(川口毅, 藤井), 古本 FW佐藤, 高橋

東光スポーツ公園
D 愛宕 1-0 (0-0) 明星
得点者 石崎(59分)(愛)
愛宕 GK土田 DF山形, 白石, 窪田, 半田 MF菅野, 石崎, 中田, 遠藤(野坂)
FW室井, 滝ヶ平
明星 GK齋藤 DF三島, 中島, 橋本 MF坂本, 及川, 菅原, 佐々木, 小林(竹中)
FW高橋(佐藤), 矢口

第2節は4月27日(日)に東光スポーツ公園など3会場で10試合が行われました。東明中学校の第1試合は東明は野村, 神居は野田を中心に攻撃をしかけますが互いに得点できずスコアレスドローに終わりました。東神楽は田島のセンタリングから高橋が17分に先制点をあげると、24分には中西のパスから菊地がミドルシュートを決め2点目。その後も高橋がハットトリックを完成するなど中富良野に5対1で快勝しました。神居東は前半のうちに佐々木がハットトリックを完成するなど4得点の活躍を見せ附属2ndを7対0で大勝しました。北都は籠味を中心に攻撃をしかけ8分にはその籠味が決勝点を奪いました。緑が丘サテライトも渡部や吉田らがチャンスを作りましたが得点を奪えませんでした。

永山南会場の第1試合ではボール支配する永山南が両サイドから攻撃をしかけます。15分には鈴木が先制点を奪います。北星も29分北野が同点シュートを決めますが、54分永山南は鷲見が決勝点を奪い白星で開幕戦を飾りました。附属は5分美瑛大谷に先制点を許しましたが、29分石崎が同点シュートを決めると、すぐさま古高が逆転のリングシュート。後半安尾や石崎の突破からチャンスを作り、46分安尾がダメ押しの3点目をあげました。第3試合は増毛が8分佐藤陸のパスから杉山佳が先制点をあげます。杉山佳は26分にも2得点をあげハットトリック。後半にも林と藤原が加点し5対0で快勝しました。第4試合は忠和が17分, 23分と鈴木が2得点。45分にも鈴木のスルーパスから大浪が決めて3対0で東光を破りました。六合は10分に籠場のセンタリングから中村が先制点を奪います。中村はその後にも3点を奪う活躍を見せ愛宕2ndに快勝しました。

東光スポーツ公園での初試合となった愛宕と明星は、前半矢口のポストプレーや佐々木のパスから明星が攻勢に出ますが無得点。後半は風上にたった愛宕が室井の突破や滝ヶ平のシュートなどで押し込みます。試合は59分中田の横パスから石崎が劇的な決勝点を奪い、愛宕が1対0で勝利しました。





平成26年5月12日発行

全道決勝大会を目指し、地区カブスも開幕。

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成26年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月26日に開幕しました。9月に根室で行われる地区カブス決勝大会を目指し、37チームがしのぎをけずります。

4月29日 (火) 愛宕中学校

B 東川3-1 (0-1) 愛宕2nd

得点者 添田 (35分), 栗林 (50分), 松村 (55分) (東) 萩原 (17分) (愛)

東川 GK阿部 DF高橋, 中谷, 千葉 (景井) MF黒川, 脇, 添田, 十河, 松村 FW鈴木 (上家), 金山

愛宕2nd GK高木 DF平野, 滝ヶ平, 上堀, 三浦 (斉藤, 斉藤詢) MF沼倉, 萩原, 鎌田 (野坂), 古本 FW佐藤, 高橋

永山中学校

A 神居2nd 1-0 (1-0) J-ELM永山

得点者 三浦 (10分) (神)

警告 三浦 (J)

神居2nd GK上樂 DF小酒井, 井上, 間崎, 金山 MF神田, 三浦, 五林, FW野田, 三浦 交代/FP稲垣, 神山, 佐藤, 米森, 鈴木, 藤本, 浅窪, 鳥井

J-ELM GK佐藤 DF三浦, 西館, 山本, 小野田 MF佐々木上, 佐々木優, 荒井 (斉藤, 中村), 坂元 (藤田) FW落合, 吉田

花咲球技場

B 美深3-0 (1-0) 留萌

得点者 瀬川 (13分, 36分, 59分) (美)

美深 GK村田 DF結城, 田坂, 坂井, 杉本 MF丸山, 芳賀, 大槻 (中山), 伊東, 武藤 FW瀬川

留萌 GK佐藤 DF茂木, 大西, 中野, 工藤 (原田), 田谷 MF江川, 大石 (鈴木), 伊藤 (室谷), 武藤 FW土井

C 増毛5-1 (4-0) 名寄SC

得点者 桂 (2分, 6分, 11分), 林 (29分), 木根田 (57分) (増) 武田 (39分) (名)

増毛 GK木根田 DF杉山恵 (藤丸), 佐藤圭, 原田 (石田), 太田 (多田) MF藤原, 大嶋, 杉山佳 (平館) FW林, 杉山幸 (佐藤陸), 桂 (齊藤)

名寄SC GK水間 DF朝田, 木原, 半田, 森田, 石谷 MF有澤, 久末 (田邊) FW武田, 長田, 小川

第3節は4月29日 (火) に愛宕中学校などで4試合が行われました。愛宕中学校の東川と愛宕2ndは、前半古本を中心にボールを回す愛宕2ndが17分古本のスルーパスから萩庭が決めて先制する。しかし、後半東川は添田を軸に反撃。35分にはCKから添田が同点ヘッドを決めると、50分には松村のクロスに栗林が合わせて逆転。55分には松村がダメ押し点を決め3対1で勝ちました。

永山中会場の2ndチーム同士の対戦は、J-ELM永山が優位に試合を進めましたが、神居2ndは10分カウンターから三浦が抜け出して先制点を決める。J-ELMも吉田のパスから何度かチャンスを作りますが得点できず神居2ndが逃げ切りました。

花咲球技場の美深対留萌は瀬川を起点に攻撃を組み立てる美深は13分に伊東のシュートのこぼれ球を瀬川が押し込んで先制すると、36分、59分にも瀬川が決めハットトリック。3対0で快勝しました。増毛は11分までに桂がハットトリックを完成。その後も林, 木根田が決めた名寄SCに大勝しました。